



心・磨穿鉄硯・夢

東京都町田市立薬師中学校

第3学年 学年通信

2026年3月18日(水)

最終号

※学年だよりで使用されている写真や作品の SNS 等への掲載はご遠慮ください。

卒業まで残り1日

生徒たちに3年間過ごした仲間たちに向けてメッセージをもらいました。

3年間ありがとう！私の中学校が薬師で良かったです。／みなさんと過ごしたこの3年間はずっと心のなかに残っていると思います！／3年間みんなと過ごせて良かったです！／幼稚園から一緒にいた人も、小学校、中学校から一緒になった人とも仲良く楽しくできて最高でした。／長くも短い中学校生活の思い出は大切にしておいて高校でも新しい思い出を作ろう！／いままでありがとう!!!これからも Emerald はサイコーだ🔥／あいしてる／とてもたのしかったです(T_T)／行事を全力で一緒にできてとても楽しかったです！／この3年生のメンバーで学校生活をするのができてとても楽しかったです。／みんなそれぞれの道で頑張ってるね。／それぞれ個性があり、みんなと過ごした中で多様な意見を聞き多角的に考える力を身につけられたし、切磋琢磨できたことが良かったです。／みんなといた時間は一日一日が宝物だよ！成人式でまた会おう／またどこかで会える時があったらよろしくお願ひします。／中学での生活はすごい楽しかった。有り難い。／今後の高校生活も、お互い全力で楽しんでいきましょう／分け隔てなくみんなと話すことができるし、行事も全力でできるこの学年が最高でした。／卒業式みんな泣こう！／これからも自分の道で頑張ろう。／色々迷惑をかけた部分があったけど3年間一緒に過ごしてくれてありがとう！また会おうね！この学年で本当に良かったと思えるメンバーだった。高校でみんなとはなれるのが残念だけど、各々が高校でも魅力を発揮できたらいいと思う。／みんな、世界一大好き／みんなと過ごした3年間はあつというまでとっても楽しかったです。高校離れる人多いけどこれからもよろしくお願ひします。／ほとんどの人が高校で離れちゃうから結構かなしい。結構無理。今までで一番楽しい三年間でした。みんな大好き20歳また会えるのたのしみ、本当に卒業無理。／本当に最高の学年だった。もうみんな集まれないの悲しい。／一生一緒にいたかった。いままでありがとうみんな大好き／3年間一緒に過ごしてくれてありがとう！この学年でいっぱい思い出を作れて良かったです！／この学年の仲間になれてほんとうに嬉しかったです。／こんな僕と友だちになってくれてありがとう／3年間すごくあつという間で毎日皆のおかげで楽しかったです！／高校はそれぞれ違う道に進むけど、皆のことを応援しています／怒られることも多かったけど、褒めてもらえることもたくさんあったね。賑やかなこの緑学年で一生に1年の中学校生活を送れて本当に良かった！3年間ありがとう。／高校離れちゃうからすごく悲しいけど、この3年間でできた絆は一生物だと思います！絶対再会しよう！！／私の肉となり血となってくれた Emerald に一生の感謝と愛を返していきたいです。三年間ありがとうございました！／多分高校ではもっと大変になると思うので頑張ってください／みんなと同じ時間を過ごせて良かったです／また成人式で会おうね！！

最後の学年レク

今週13日金曜日の1～4時間目は、『学年レク』が開催されました。1・2時間目は学級委員の企画によって、体育祭の学年種目が復活しました。2日前には旧クラスに戻り、2年前と1年生前に書いた“自分への手紙”の返却と走順の確認を行いました。

久しぶりに行う学年種目は、身体が大きくなり、不思議な光景でした。また、「先生も入って！」と生徒たちから誘われ、各担任も一緒に競技を楽しみました。なんと面白いことに、結果は2年前、1年前の体育祭と同じになりました。

後半は体育委員の企画によって、球技大会が行われました。男子は、バスケットボールとサッカー、女子はドッチボールとバスケットボールが行われました。どの種目にも全力で取り組んでいました。笑い懐かしさで溢れる時間になりました。



保護者の皆様へ

明日、いよいよ卒業の日を迎えます。入学の日、少し大きめの薬師中学校の標準服に身を包んでいた子どもたちが、今では心身ともに逞しく成長し、自分の足で未来へ踏み出そうとしています。

この3年間、学年主任という大役を任せていただき、お子様たちの成長を一番近くで見守らせていただいたことは、私にとって何よりも幸せなことでした。いつしかこの学年は、私にとって学年の教員も含め、大きな“家族”のような存在になっていました。

この学年だよりは、本日発行の号をもちまして、1年次からの累計で『145号』を迎えました。当初は学年カラーにちなんだ「緑学年」と呼んでいましたが、いつの間にかこのタイトル通り「エメラルド学年」という呼び名が馴染んだことも学年だよりが浸透した証として嬉しく思います。誌面を通して、学校での“リアルな日常”をできる限りお届けしたいと毎週発行してまいりました。しかしながら、生徒一人ひとりの掲載数に差が出てしまったことを深くお詫び申し上げます。大変申し訳ございませんでした。他にも、私自身の経験や力不足でご心配をおかけしたことも多々あったかと思えます。それでも、常に学校の教育活動を信頼し、最後まで温かいエールを送り続けてくださった保護者の皆様の存在が、何よりの支えでした。

明日の卒業式も、最高の門出となるよう、教職員一同、心を込めて送り出します。3年間、本当にありがとうございました。羽ばたけ！エメラルド🌟

